

「教育勅語を活用する」とも  
聞こえますが？ まさか!!

**小室** 平和を目指す市民団体からの質問に「教育勅語」に関する項目があり、その回答に「学校現場において教育勅語を活用とした場合には・・・」とあり、教育勅語の活用を示唆するかのよう受け取れます。改めて、野田市教育委員会の見解を求めます。

**教育部長** 教育勅語の内容としては現在でも通じる普遍的なものではあるが、教育勅語は道徳の題材としては妥当ではないと考えます。戦前に用いられたような扱いは不適切であると判断し学校教育での教育勅語の活用を促すつもりはありません。

小室みえこのコメント

誤解を与えるような文言は、注意すべきです。現政権はそうでなくても危ういのですから。



決算委員会  
これまでと違う!?

これまでと異なる審査は、次年度の予算編成に意見をより反映させるために事業内容や現状を踏まえた上で改善点、課題を明確にする審議にしたことです。

決算委員としてこれまでの一般質問や市民相談、情報をいただき調査に至った事業や項目、現状について質問し、市民の声を活かした予算編成となるよう努めました。

(主な質問項目)

**小室** 合併特例債の活用はどのくらいで、残りはいくら位あるのか？  
**答 弁** これまで活用した額は、280億8600万円、残りは51億円です。

◆この合併特例債は、新市が合併した2つの自治体の差を埋めるために活用するものだが、公平な活用となっているのか？ いちいのホールの空調設備の費用は、この合併特例債を活用していません。合併後、庁舎としてではなく複合施設となつたわけで、全館的な空調と複合施設としての空調は異なることから、なぜ計

画的に特例債活用としなかったのか疑問です。

**小室** 次木親野井の住所表示に関する作業で反対された方の対応は？  
**答 弁** 新たな住所表示は完了しているが、反対された方の表示に関してはそのままとしている。

◆実は土地区画整理において住所表示が変更になった時に、新たな住所表示に反対し陳情が出された。小室はその陳情に賛成したため、行政の対応について確認しました。

**小室** 番号カードの関連事業の繰り越し明許の金額が大きいが、その理由について  
**答 弁** 個人カードの発行数が予算時の想定より少なかったためです。

◆これまでに発行された個人番号カードの枚数は一四、八三六枚です。マイナンバー制度は、国が個人情報把握するものであり、漏えいや犯罪にかかわるなどの問題が多く反対してきました。予算化した枚数よりカード発行数が少ないことが判明しました。

**小室** 急病センターの患者数1日

あたり、2.3人という報告がありますが、担当医師によつては、小児は24時間体制の小張総合病院にお願いするなど聞きます。大きな事業ですが、この事業の見直しについてお聞きします。

**答 弁** 検討していきます。

◆大きな事業だけに即答できるものではないことは理解しますが、早急な検討が必要です。

**小室** 中心市街地活性化に絡めて、市内大型スーパーは、これまでもハンバーガーショップやドーナツ屋さんやテナントから撤退し、若者向けの店舗が介護福祉用具を扱う店にかわりました。近隣の柏市では昨年、そごうが閉店し、松戸市の伊勢丹の閉店も決まりました。このまま他市のように大型スーパーが閉店となつては街全体の停滞につながりかねません。後手に回らない対策が必要です。

**市長** 民間事業者のことであり、行政としては直接の対策は難しいと考えています。

